

運 営 規 程

事業所名	居宅介護支援事業所 コスモス松川
サービスの種類	居宅介護支援事業

1 事業の目的、運営方針

- 1) 要介護状態及び要支援状態にある高齢者に対し、適正なケアマネジメントを行う。
- 2) 事業の実施にあたっては、関係市町村、地域の保健・医療・福祉サービスとの綿密な連携を図り、総合的なサービスの提供に努める。

2 従業者の職種、員数

- 1) 管理者 1 名
- 2) 介護支援専門員 1 名以上

3 従業者の職務内容

- 1) 管理者は事業所の従業者の管理及び業務の管理を一元的に行う。
- 2) 介護支援専門員は、指定居宅介護支援の提供に当たる。

4 営業日及び営業時間

営業日	(月)～(金) (国民の祝日及び 8/15・16、12/30 から 1/3 までを除く)
営業時間	(月)～(金) 8:30～17:30

5 サービスの提供方法及び内容

- 1、指定居宅介護支援の提供に際しては、あらかじめ利用申込者又はその家族に対し、運営規定の概要、その他のサービスの選択に資すると認められる重要事項を記した文書を交付して説明を行い、利用申込者又はその家族の同意を得るものとする。
- 2、指定居宅介護支援の内容は、次のとおりである。
 - 1) 居宅サービス計画の作成又は変更
 - 2) 利用者又はその家族及び指定居宅サービス事業者等との連携
 - 3) 必要に応じて、介護保険施設への紹介その他の便宜の提供
- 3、試用する課題分析票は MDS-HC 式または課題分析標準項目（23 項目）に基づく事業所独自の様式とする。
- 4、利用者の相談を受ける場所は、当事業所その他、利用者の希望に応じる。
- 5、サービス担当者会議の開催場所は、原則利用者のご自宅とする。
- 6、介護支援専門員は、サービス開始後においても、必要に応じて利用者の居宅を訪問し、適切なサービスが実施されているか把握する。

6 利用料

厚生労働省が定める基準による。

7 その他の費用

通常の事業の実施地域以外の地域の居宅を訪問して指定居宅介護支援を行なう場合、それに要した交通費の実費を徴収する。

8 通常の事業の実施地域

松川町、高森町、豊丘村、中川村、飯島町

9 虐待防止のための措置に関する事項

- 1、事業所は、利用者の人権擁護、虐待の発生又は再発を防止するために、以下の措置を講じる。
 - 1) 虐待防止のための対策を検討する委員会を定期的に開催するとともに、その結果について、従業者に周知徹底を図る。
 - 2) 虐待防止のための指針を整備する。
 - 3) 虐待防止のための研修を定期的に開催する。
 - 4) 前3号に掲げる措置を適切に実施するための担当者を置く。
- 2、事業所は、サービス提供中に虐待又は虐待が疑われる事案が発生した場合は、速やかに市町村へ報告する。

10 業務継続計画の策定等

- 1、事業所は、感染症や非常災害の発生時において、利用者に対する指定居宅介護支援の提供を継続的に実施するための、及び非常時の体制で早期の業務再開を図るための計画（以下「業務継続計画」という。）を策定し、当該業務継続計画に従い必要な措置を講じるものとする。
- 2、事業所は、従業者に対し、業務継続計画について周知するとともに、必要な研修及び訓練を定期的に実施するものとする。
- 3、事業所は、定期的に業務継続計画の見直しを行い、必要に応じて業務継続計画の変更を行うものとする。

11 身体拘束

事業所は、当該利用者又は他の利用者等の生命又は身体を保護するため緊急やむをえない場合を除き、身体的拘束その他利用者の行動を制限する行為（以下「身体的拘束等」という。）は行わない。やむを得ず身体拘束等を行う場合には、その態様及び時間、その際の利用者の心身の状況並びに緊急やむを得ない理由を記録するものとする。

1 2 その他の重要事項

- 1、事業所は、従業員の質的向上を図るために研修の機会を定期的の設けるものとする。
- 2、従業員は業務上知り得た利用者又はその家族の秘密を保持する。
- 3、事業所は、従業員であった者に、業務上知り得た利用者又はその家族の秘密を保持させるため、従業員でなくなった後においてもこれらの秘密を保持すべき旨を、従業員との雇用契約の内容とする。
- 4、この規定に定める事項の外、運営に関する重要事項は医療法人コスモスとの協議に基づいて定めるものとする。

附 則

この規程は、令和6年4月1日から適用する。